

けやきっこだより



令和5年度
都城市立梅北小学校
学校だより No.15
電話 0986-39-4195
Fax 0986-39-4194
文責：平部

インフルエンザに注意！

12月に入り、市内の小中学校では、インフルエンザが流行っているようです。幸い本校では、数名の罹患者に留まっていますが、これから先、増えていくのではないかと心配しているところです。これから年末に向けて、御家庭でも人ごみに行く時はマスクを着用する、家に帰ったらうがい・手洗いをするなどの基本的な予防策に努めていただければ幸いです。そして、子どもたちには、体調管理に十分気を付けて、学期末を過ごしてほしいと思います。

梅北小ホームページ
QRコード



参観日が終わりました！ ～都城ならではのキャリア教育を～

12月4日(月)は参観日でした。今回は、都城ならではのキャリア教育を推進するために、「親の生き方を語る会」と銘打って、キャリア教育に関する授業を実施しました。参観日当日、子どもたちに仕事のことを話していただいた皆様、そして、その様子を参観していただいた皆様、ありがとうございました。

今回、仕事のことを話してくださる方を募集するに当たり「講師」となっていたので、中には自分には難しいと思われる方もおられたのではないかと思います。失礼しました。あとで「自分の仕事のことを紹介してくださる方」とすれば、よかったと反省したところでした。

さて、「キャリア官僚」や「キャリアウーマン」と聞くと、エリートを表す言葉のように感じる人がいるかもしれません。しかし、この「キャリア」の語源は「轍(わだち)車輪の跡」なのです。これは学歴や経歴だけではなく、家族、友人関係、趣味など、それぞれが歩んできた道に刻まれたあらゆる経歴のことで、成功もあれば挫折もあり、人によってさまざまです。

子どもたちが、こうした親等の「キャリア」、とりわけ仕事の話を聞くことは進学や就職など、その後の人生にとって大きな糧になります。子どもたちには、親の仕事に対する思いや生きがい等を聞いて、将来、都城で働いて生活することも選択肢の一つにしてほしいと思っています。

そのためにも小学生から中学生までに、地域の人、もの、ことに十分触れたり、親の生き方を聞いたりする機会を作っておく必要があると考えます。もちろん、「戻り鯉」のように、都会で腕を磨いて都城に戻ってきててもよいですし、都会で働きつつ「ふるさと納税」という形で都城に貢献してもよいと思います。

子どもたちには、どこで生活していても、心のふるさとを都城であり続けることを切に願っています。来年度も、キャリア教育「親の生き方を語る会」を計画する予定ですので、ぜひ趣旨を御理解いただき、子どもたちに自分の仕事や生き方について語っていただければありがたいです。よろしく願いいたします。

